令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工　業	科目	工業技術基礎	単位数	３	学年	１	科	情報技術科

１、科目の目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の諸課題を適切に解決することに必要な基礎的な資質・能力を育成することを目指す。

２、使用教科書・副教材

工業技術基礎　(実教出版)

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	各実習テーマを通して工業技術について幅広い基礎的な知識と技術を身につけることができるよう４班編成で行い、テーマ終了時にはレポートを作成して提出する。 オリエンテーション ・事故防止と安全作業　・情報の取り扱い　・レポートの作成 実技学習（第１ローテーション） ・RasPi①（プログラミング技術基礎） ・マイコンボード製作（電子回路製作） ・ワープロ・表計算ソフト（Office ソフト操作基礎） ・電気計測（オームの法則） 実技学習（第２ローテーション） ・ドローン入門（プログラミング技術と制御技術基礎） ・論理回路 ・デザイン実習①（写真加工技術基礎） ・マイコン制御①（制御技術基礎） 実技学習（第３ローテーション） ・HTML・CSS（Web 技術基礎） ・プレゼンテーション（発表技術基礎） ・デザイン実習②（画像加工技術基礎） ・マイコン制御②（Web 技術と制御技術）	考査は行わない	３０
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月		考査は行わない	４２
三学期	１２月 １月 ２月 ３月		考査は行わない	３３

４．評価の方法　※観点別評価の内容は、別紙：「評価の観点の趣旨」J1 による。

知識・技術	・成果物 ・グループワーク
思考・判断・表現	・行動観察 ・グループワーク ・レポート
主体的に学習に取り組む態度	・行動観察 ・グループワーク ・レポート

５、学習にあたっての注意とアドバイス

工業の各分野に関する基礎的な知識や技術を身に付ける科目であるので、欠席することなく授業を受けることが望ましい。やむを得ない事情等で欠席した場合は、早急に担当教諭に申し出て補充を行っていただき、レポート等の課題を提出する。

レポート等は決められた提出期日を守り、守れない場合には遅延課題を課す。